

2025年のSWS及びSODI JAPAN CUPの主な変更点

SWS規約

- ①サーキット施設は1日に4レース以上開催する事が出来るようになります。
(制限は無し、耐久は1日1戦のみで変更なし)
- ②ドライバーは1日に複数のサーキットのレースに無制限で参加する事が出来ますが
獲得したポイントが高い3レース分のみがポイントとして付与されます。
(耐久は1日1戦のみで変更なし)
- ③SWSの有効ポイントが変更されます。
●ジュニア/IRON：12レース ●スプリント/IRON：16レース ●耐久：10レース
(SWSでの登録国籍が日本以外のドライバーは別途ポイントの付与方法が変更されます。)

SODI JAPAN CUP全国大会

【ランキング締め日及び開催日の変更】

SODI JAPAN CUP全国大会は翌年の2～3月の間に開催します。
(次回は2025年のランキングを対象に2026年に開催。ランキング締め日は2025年12月31日)

【全国大会参加条件の追加変更】

通常の参加条件に加え、

「2025シーズン内に国内で開催されたSWSレースにおいて
1回以上の失格又は施設退去を命じられたドライバーの参加は出来ません」

【開催カテゴリの変更】

- ①スプリントカップを年齢により2クラス開催に変更 (2025年12/31時点での年齢で下記クラス分け)
●スプリントカップ (39歳までの方)
●マスターカップ (40歳以上の方)
- ②ジュニアカップを学年により2クラス開催に変更 (2025年12/31時点での学年で下記クラス分け)
●小学生クラス
●中学生クラス

【開催サーキット】

次回の全国大会は2026年2～3月に下記で開催いたします

- スプリントカップ/耐久カップ サーキット：調整中 開催日：調整中 (2026年2～3月)
- ジュニアカップ サーキット：ISKイオンモール土岐 開催日：調整中 (2026年2～3月)